

<総評>

「 10年目のまとめとして 」

I

B女子大学 心理子ども学部
心理学科 教授
NPO You a Family Club 理事

NPO You a Family Club のN代表が手作りで始めた療育キャンプも今年で 10 年目の節目を迎えました。

キャンプでのねらいとしてきたものは一貫して子どもやご家族の幸せにどのように寄与できるかということでした。子ども達の自立をめざし、仲間づくりや自己認知、感情のコントロール等様々な観点で全体目標を作り、その目標を受けて一人一人の実態に応じた個別目標を決めて取り組んできました。その集大成として今年度は「友達の気持ちを知る」という崇高な目標で取り組みましたが、様々な場面において他者感情を推測するような行動が見られ、子どもたちの成長ぶりに驚きを隠せませんでした。これもこれまでの継続的な支援と、日々の NPO You a Family Club での支援があつてのものだと思いました。

私自身は保護者の皆さんとの懇談会が中心でしたので、あまり子どもさんの様子を観察することはできませんでしたが、懇談で得られた情報をもとに子どもさんの行動を観察することでより精度の高い質問への答えを探すことができました。これからも側面的なサポートを続けたいと思います。

来年度からはまた気持ちを新たに、「様々な活動を通して自分を深く知ろう」ということを目標に、楽しみの中から将来のキャリア形成に向けた自己認知を行いたいと思います。私もこのキャンプでの活動を通して常に自分とは何か、どこに向かうべきかを問うています。ボランティアで参加している学生も子どもたちとのかかわりを通して、自分とは何者かについて学んでいます。参加者の皆さんとともに学び合うことができれば幸せです。

最後に今年度もきめの細かい下見等、準備を丁寧にしていただいた指導者の皆さんに感謝です。疲れている時にも否定的な発言をすることなく、しんどい時にあえて肯定的なことばで子どもたちを勇気づけておられました！今後もこの気持ちを持ち続けていただければと思います。